

4月の中小企業月次景況調査(茨城県)

〔平成30年4月末現在〕

平成30年5月14日
茨城県中小企業団体中央会

非製造業の数値は横ばいであったが、商品の価格値上げの実施や輸出企業の売上高好調により製造業の数値が大幅に改善し、全体の数値を押し上げた。

「景況」「売上高」「収益状況」の主要3指標DIを見ると「景況」に変化はなかったが、「収益状況」は改善、「売上高」は悪化した。

業種別に見ると、製造業では、「景況」「売上高」「収益状況」はすべて改善した。非製造業では、「収益状況」に変化はなかったが、「景況」「売上高」は悪化した。

景況DI

製造業は、前月比3.8ポイント改善の-3.8ポイント、非製造業は、前月比4.2ポイント悪化の-20.8ポイント、全体では、前月比で変化なしの-14.0ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比15.5ポイント改善の4.0ポイント、非製造業は、前月比25.0ポイント悪化の-37.5ポイント、全体では、前月比4.3ポイント悪化の-16.3ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比で11.5ポイント悪化の-19.2ポイント、非製造業は、前月比で変化なしの-20.8ポイント、全体では、6.0ポイント改善の-14.0ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に業界景況ウォッチング連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)	
食料品	パン	新年度より学校給食パンの委託加工賃が多少上昇(約0.3円程度)したため、前月に比べ売上と在庫に改善がみられる。 しかし、新年度により児童生徒数の減少が著しい地域があり、少子化がより加速していることを実感する。	
	酒	○県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 当県3月の課税移出数量は、前年同月比92.6%と毎月落込みは続いている。内普通酒の減少は毎月大きい、特に当月は純米酒(特定名称酒)が前年比82.9%と落ち込んでいる。 なお、当県内蔵元(中堅)2社が普通酒製造を大幅に減らしたため、本年中は全体の課税移出数量は前年割れが続くものと予想される。本格焼酎については、3月は前年同月比84.4%と落込みは大きく、年間を通じて大幅マイナス。引き続き全国での輸出は堅調に伸びており、30年2月の輸出免税数量は前年比113.7%と順調に増加している。 ○県内当業界について ・4月7日は例年実施している「未成年飲酒防止キャンペーン」を、日立駅前(シビックセンター)において実施。チラシ・シャープペン・ティッシュ各1500部を配布した。(酒類業懇話会) ・4月21日は当組合春のイベントとして「平成30年新酒を啣く会」(県き酒選手権大会)を開催。来場者は420名と前年並みであったが、今年は特に若い層(20~30代)の参加者が目立った。今後の日本酒ファン層の拡大に繋がるものと期待している。	
	納豆	大手メーカーでは、4~6月にかけて販売価格を値上げする予定。店舗によって販売価格を上げずに様子を見ているところがある。物流費、人件費、原料大豆、さらに資材等の値上げがあり大変厳しい。中小メーカーも秋頃までに値上げする予定。資材メーカーによっては、秋頃に再値上げがあるかもしれないと言われている。	
繊維工業	袋物	新年度に入ったが、さほど大きな動きも見られず、各社ギリギリ現状維持の様子。例年仕事量が減少する5~6月の乗り切り方が問題である。	
製 造 業	木材・木製品	製材	製品の荷動きは、前月に続いて鈍い状態が続いている。住宅需要は分譲系ビルダーは回復傾向が見られるが、地場工務店の仕事量は依然として少なく、需要が伸び悩むなかで、資材高と人手不足が進んでいる。 資材高から収益の悪化が懸念される。
		県北地区プレカット	ゴールデンウィーク前は忙しかった。状況としては平年並み。
		県央地区プレカット	増築物件が増加傾向にある。慢性的に特に若手の人員が不足している。
紙・紙加工品			
印刷			
化学・ゴム	自動車製品	現状では各項目ともにほぼ横ばいを推移している状況。	
窯業・土石製品	焼物	笠間のひまつり(笠間焼の陶器市)も盛会のうちに終了することができた。会期中は多くのお客様にご来場いただき、笠間焼に触れて、見て、お買い物いただき感謝している。 しかし、終わってみるととても静かである。常に街の中に賑やかさを作っていきたいと考えている。	
鉄鋼・金属	鍍金	景気の状態は、売上・収益状況とも前年と同程度で大きな落ち込みはなかった。燃料・灯油・ガソリン等についても前年並みである。 金属では、亜鉛の値がピークを過ぎ値下がりがした。ニッケル・貴金属については高値のまま推移している。 化学薬品等の価格は前年と大きく変わらない。 業界全体の景況としては、前年並みの水準で落ち着いてスタートした。	

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	一般機器	工業団地 対象7組合員（製造会社）の売上状況は、前年同月比と比較して増加が5社、減少が2社であった。全体増減率は前年同月比96%であった。 また、市場動向としては、海外向け農機具部品を受注している組合員5社は売上が増加した。一方、国内向けが主体の組合員2社は売上が減少となり、国内向けは厳しい状況が継続している。 従業員は、売上増加企業が増員、売上減少企業は減員したが、団地全体として増加となった。
	電気機器	
	輸送機器	自動車部品 生産高は増加傾向にある。企業間の較差が目立つ。
その他の製造業		
非製造業	卸売業	県南地区卸 業界の景況は一部の事業所を除いてやや好転しつつある。
		食品卸売業 4月は、野菜・果実合計で前年対比85%の取扱高となった。 野菜に関しては、前月に引き続き生育順調のため入荷が潤沢となり、単価安で推移した。単価が落ち着いたことにより、今後冬場の高値で野菜から離れた消費者の購買意欲の回復が期待される。果実に関しては、入荷量が少なく単価高で推移した。
		セメント卸 袋セメントの出荷袋数は前年同月比約12%の減少。建設工事の中で、省力化のため袋を使用する工事が減少してきていることも減少の一因と思われる。
	小売業	県北地区共同店舗 昨年対比売上92.3%、客数136.8%、昨年対比達成店舗が3割と非常に厳しい状況である。
		県央地区共同店舗 全体の売上は昨年対比101%であった。集客数は横ばいであったが、客単価が減少したため売上が伸び悩んだ。
		県南地区共同店舗 物販業種が苦戦。特に衣料は昨年対比85%と大苦戦。ゴールデンウィーク前の需要で若干盛り返すも、前半の落ち込みが激しくトータルでは大苦戦。GW前半は、飲食、アミューズ、サービス業種が昨年対比101.0%であった。
		家電 夏日に近い日もあり、夏物商品（エアコン等）の問い合わせがあった。また、省エネ家電マーケット事業も活気があり、同事業に対する姿勢は積極的だった。しかし、需要は高まったものの売上高はいまひとつであった。
		石油 原油価格が高値で推移しているため、ガソリンの販売価格は前年同月比で10円上昇しているが、一般組合員の仕入価格を下回るような安値販売競争が続いており、経営環境は依然として厳しい状況となっている。このため、廃業する組合員が出ている。
	商店街	
	サービス業	自動車整備 組合員事業場の車庫在庫状況指数である継続検査台数（持込検査）の対前年同月比は、普通車が92.1%、軽自動車が95.0%と共に減少となった。
ホテル・旅館 県内エリアによって販売価格に相違はあるが、概ね価格設定を上げることができた様子。それに反映して売上も増加しているが、稼働率は前年度よりひくくなっている。		
建設業	総合 公共工事の発注はなく、各社入札待ちの状況。例年の通りであるが、4~6月までにはこの状況が続くと予想され、当初の発注工事はダンピングしないと受注できない当然工事量が少ないうえにダンピングとなるので経営は厳しい状況である。	

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
非製造業	運輸業	<p>貨物軽自動車運送</p> <p>平成30年度4月の組合員数は先月より1名増加の116名、車輛台数は先月より1台増加の15台となった。</p>
	運輸業	<p>県北地区一般貨物</p> <p>顧客動向について、全体的に発送物量が低調となっている。また燃料価格が大幅な値上がりとなり依然収益は厳しい状況が続く。</p>
	その他の非製造業	

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	パン	パン給食増加の要望、米飯給食の代替として米粉パンの推進。
	酒	昨年度からの「いばらき日本酒ブランド推進事業」推進の一環として、工業技術センター内に「IoT食品棟」が新設された。地域創生拠点整備交付金の活用により、当業界も含め産業振興の一助となるものと期待している。

月次景況調査 4月のD I（前年同月比）

項 目	全 体			製 造 業			非 製 造 業		
	4月	3月	前月比	4月	3月	前月比	4月	3月	前月比
景 況	▲ 12.0	▲ 12.0	0.0	▲ 3.8	▲ 7.7	3.8	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 4.2
売 上 高	▲ 16.3	▲ 12.0	▲ 4.3	4.0	▲ 11.5	15.5	▲ 37.5	▲ 12.5	▲ 25.0
収 益 状 況	▲ 14.0	▲ 20.0	6.0	▲ 7.7	▲ 19.2	11.5	▲ 20.8	▲ 20.8	0.0
販 売 価 格	4.0	4.0	0.0	3.8	11.5	▲ 7.7	4.2	▲ 4.2	8.3
取 引 条 件	▲ 4.0	▲ 4.0	0.0	▲ 7.7	▲ 3.8	▲ 3.8	0.0	▲ 4.2	4.2

中小企業月次景況調査(平成30年4月)DI値(前年同月比)

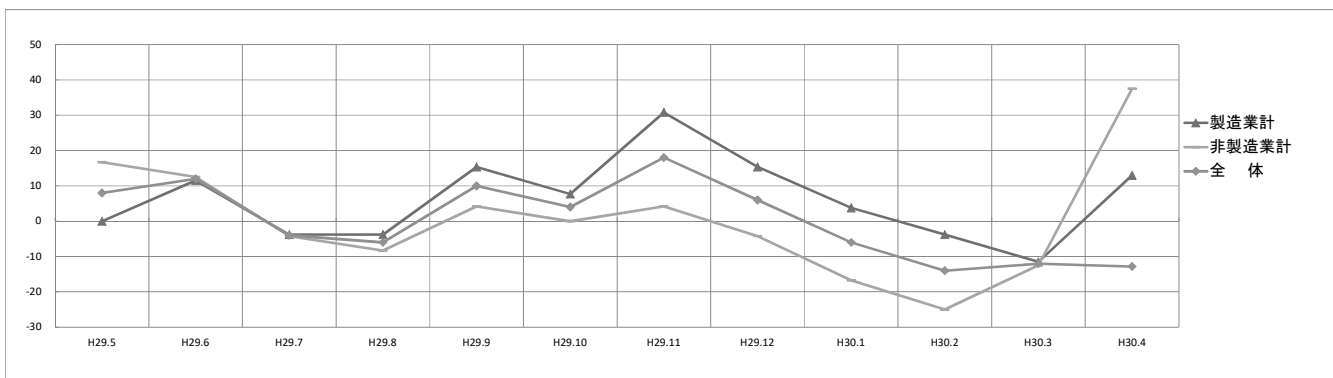
	DI	売上高				在庫数量				販売価格				取引条件				収益状況				資金繰り				設備操業度				雇用人員				業界の景況												
		(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)				(内 訳)																
		増加	不変	減少	業界数	増加	不変	減少	業界数	上昇	不変	悪化	業界数	好転	不変	悪化	業界数	好転	不変	悪化	業界数	好転	不変	悪化	業界数	上昇	不変	悪化	業界数	増加	不変	減少	業界数	好転	不変	悪化	業界数									
		DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI										
製造業	食料品	16.7	2	3	1	6	△ 16.7	1	3	2	6	50.0	3	3	0	6	0.0	0	6	0	6	0.0	0	6	0	6	33.3	2	4	0	6	0.0	0	6	0	6	0.0	1	4	1	6					
	繊維工業	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	0.0	1	1	1	3	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 66.7	0	1	2	3					
	木材・木製品	0.0	0	2	0	2	33.3	1	2	0	3	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	0.0	1	1	1	3	0.0	0	3	0	3	33.3	1	2	0	3	0.0	1	1	1	3	0.0	0	3	0	3
	紙・紙加工品	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	印刷	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	化学・ゴム	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	窯業・土石製品	25.0	1	3	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	25.0	1	3	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	25.0	1	3	0	4	0.0	1	3	0	4
	鉄鋼・金属	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2
	一般機器	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2
	電気機器	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	輸送機器	100.0	2	0	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 100.0	0	0	2	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 100.0	0	0	2	2	0.0	0	2	0	2	100.0	2	0	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2
製造業計	4.0	5	16	4	25	△ 11.5	2	19	5	26	3.8	4	19	3	26	△ 7.7	0	24	2	26	△ 7.7	2	20	4	26	0.0	0	26	0	26	19.2	5	21	0	26	△ 7.7	0	22	2	26	△ 3.8	2	21	3	26	
非製造業	卸売業	△ 50.0	1	0	3	4	50.0	2	2	0	4	0.0	1	2	1	4	0.0	0	4	0	4	0.0	1	2	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0	1	1	2	4					
	小売業 (商店街含む)	△ 45.5	0	6	5	11	0.0	0	11	0	11	0.0	1	9	1	11	△ 9.1	0	10	1	11	△ 36.4	0	7	4	11	△ 36.4	0	7	4	11	0.0	2	7	2	11	△ 27.3	0	8	3	11					
	サービス業	0.0	1	0	1	2	△ 50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2					
	建設業	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5					
	運輸業	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2					
	非製造業計	△ 37.5	2	11	11	24	13.3	2	13	0	15	4.2	3	19	2	24	0.0	1	22	1	24	△ 20.8	2	15	7	24	△ 25.0	0	18	6	24	0.0	2	20	2	24	△ 20.8	2	15	7	24					
全体	△ 16.3	7	27	15	49	△ 2.4	4	32	5	41	4.0	7	38	5	50	△ 4.0	1	46	3	50	△ 14.0	4	35	11	50	△ 12.0	0	44	6	50	19.2	5	21	0	26	△ 4.0	2	42	4	50	△ 12.0	4	36	10	50	

D I 値推移表 (H29.5月 ~ H30.4月期)

《売上高の推移》

前年同月比	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4
食料品製造業	0.0	16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	0.0	16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	16.7
製造業(食料品製造業以外)	0.0	10.0	5.0	5.0	25.0	10.0	35.0	20.0	10.0	0.0	▲ 15.0	11.8
製造業計	0.0	11.5	▲ 3.8	▲ 3.8	15.4	7.7	30.8	15.4	3.8	▲ 3.8	▲ 11.5	13.0
卸売業	0.0	0.0	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業(商店街含む)	9.1	18.2	9.1	▲ 9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	▲ 36.4	▲ 9.1	45.5
サービス業	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0	0.0
建設業	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	▲ 40.0	0.0	20.0	0.0	20.0
運輸業	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0
非製造業計	16.7	12.5	▲ 4.2	▲ 8.3	4.2	0.0	4.2	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 12.5	37.5
全体	8.0	12.0	▲ 4.0	▲ 6.0	10.0	4.0	18.0	6.0	▲ 6.0	▲ 14.0	▲ 12.0	▲ 12.8

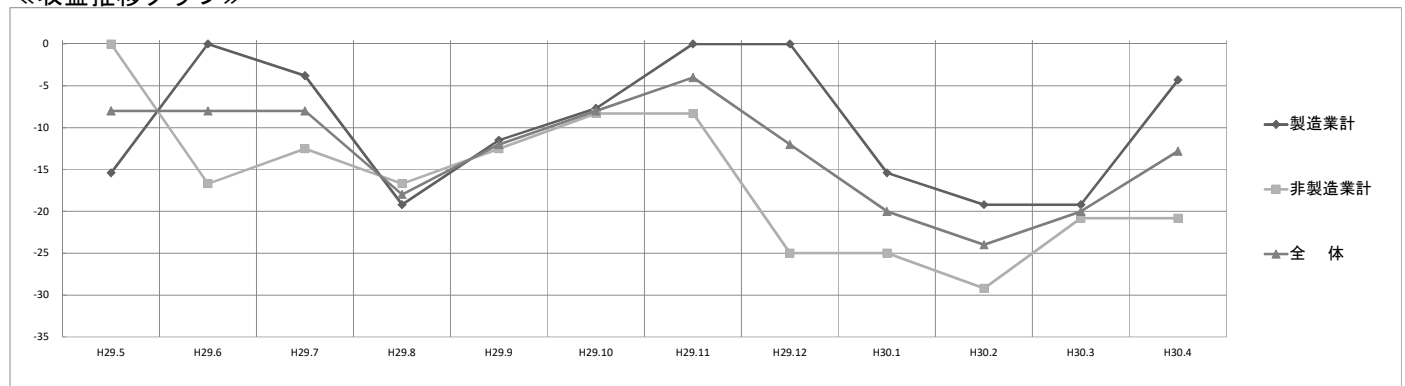
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4
食料品製造業	▲ 16.7	33.3	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	0.0	0.0	16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 15.0	▲ 10.0	0.0	▲ 15.0	▲ 5.0	▲ 10.0	0.0	▲ 5.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 5.9
製造業計	▲ 15.4	0.0	▲ 3.8	▲ 19.2	▲ 11.5	▲ 7.7	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 19.2	▲ 19.2	▲ 4.3
卸売業	50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	0.0
小売業(商店街含む)	0.0	▲ 18.2	0.0	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 36.4
サービス業	▲ 20.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	50.0
建設業	0.0	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0
運輸業	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 50.0
非製造業計	0.0	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 29.2	▲ 20.8	▲ 20.8
全体	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 18.0	▲ 12.0	▲ 8.0	▲ 4.0	▲ 12.0	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 20.0	▲ 12.8

《収益推移グラフ》

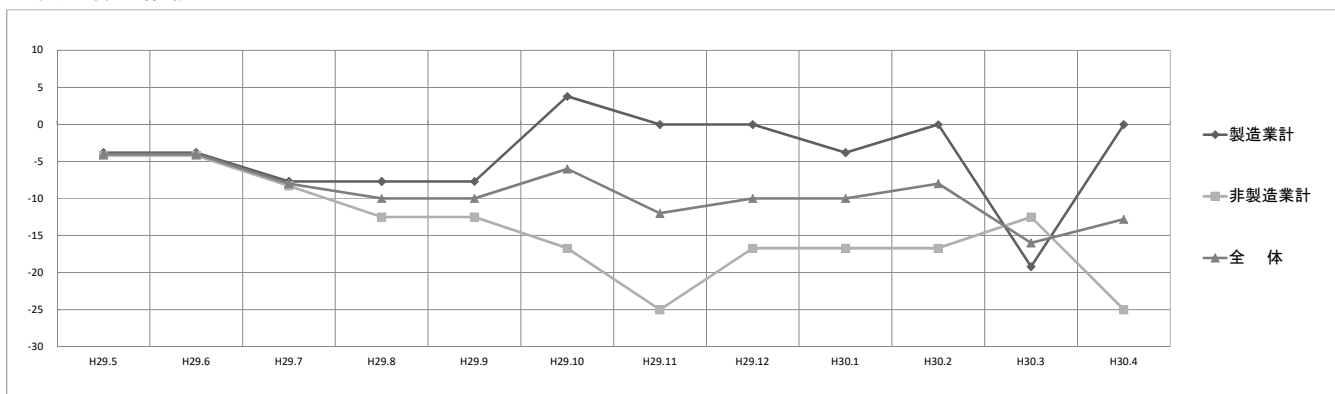


D I 値推移表 (H29.5月 ~ H30.4月期)

《資金繰りの推移》

前年同月比	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4
食料品製造業	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 16.7	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 5.0	0.0	▲ 5.0	0.0	0.0	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 20.0	0.0
製造業計	▲ 3.8	▲ 3.8	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 7.7	3.8	0.0	0.0	▲ 3.8	0.0	▲ 19.2	0.0
卸売業	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0
小売業(商店街含む)	▲ 9.1	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4
サービス業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
運輸業	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0
非製造業計	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 8.3	▲ 12.5	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 25.0
全体	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 8.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 6.0	▲ 12.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 8.0	▲ 16.0	▲ 12.8

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4
食料品製造業	0.0	16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 20.0	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 15.0	▲ 10.0	▲ 15.0	0.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 10.0	5.9
製造業計	▲ 15.4	0.0	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	▲ 3.8	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 7.7	4.3
卸売業	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0
小売業(商店街含む)	▲ 20.0	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 27.3
サービス業	▲ 20.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0
運輸業	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	▲ 50.0
非製造業計	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 20.8
全体	▲ 14.0	▲ 8.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 8.0	▲ 12.0	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 12.0	▲ 8.5

《景況推移グラフ》

